



日高クリニック

院長挨拶 215

2024(令和6)年度トピックス 216

概 要 217

部署責任者一覧 219

医師一覧 219

職員数一覧 219

年次報告 220

看護部 220

事務部 222

在宅部 223

診療実績・業務実績統計 226

実習・研修生 228

松本 和博



2024年度の日高クリニックの概要を報告します。

診療は例年通り小児科と内科一般を松本が担当しました。土曜の午前のみ隔週で北岡名誉副院長に整形外科診療をお願いしました。診療を支える外来業務は、師長の小島看護師、安光看護師、吉村看護師、井澤事務主任、野々宮事務員が一日平均59人の患者さんに対応してくれました。この人数はコロナ流行前より増加しています。

4割は小児患者で感染症、アレルギーを中心とする急性疾患が多くを占めました。6割は大人で急性疾患に加えて生活習慣病の治療、予防が中心になりました。新型コロナウイルス感染症は夏の第11波、年末年始の第12波が発生しましたが大きな流行にならず減り続けています。例年に比べて伝染性紅斑、RSウイルス感染症、マイコプラズマ感染症、百日咳などの流行が見られ、今も続いているものもあります。

日高クリニック2階に併設しているデイケア「シルバーコスモス」では、主任の森下理学療法士、竹村看護師が介護職員と一緒に一日平均18人の利用者に質の高いリハビリと介護を提供しました。日高クリニックから徒歩数分の所にグループホーム「ひだかの里」、通所介護「ひまわり」、居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」があります。グループホームと通所介護は施設長の小島看護師、管理者の森下主任が介護職員と一緒にほぼ満床の利用者に、住み慣れた地域の住民としての生活が維持できる介護を提供しました。日高ケアセンターでは管理者で看護師の下村ケアマネ、濱田ケアマネが在宅での自立支援に向けたケアプランを作成しサービスの調整を図りました。外来、デイケア、グループホーム、日高ケアセンターが円滑に回るように事務一般の管理は松田事務長に担ってもらいました。

2024年度の際立った動きとしては、日高村との協議の結果、2025年度より公的支援としての運営交付金が提供されることが決定しました。村内唯一の医療機関としてこれからの医療継続に大きな助けとなります。



日高クリニック



第2診療室（整形外科）



待合室

細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

細木病院

日高村村制施行70周年記念式典表彰

10月20日(日)、日高村立日下小学校にて、日高村村制70周年記念式典が執り行われ、その他功労者部門で、細木病院が表彰されました。表彰内容は、日高村での新型コロナウイルスワクチンの集団接種で、医師や看護師の確保などに尽力したことが評価されました。当日は、細木理事長、中嶋事務部長の2名が出席しました。今後も、細木病院は地域医療に貢献していく所存です。



細木理事長(中段右から4人目)と中嶋事務部長(上段右端)

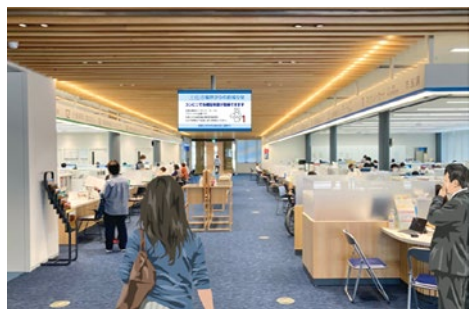
(人事総務部広報課 安田貴彦)

じんせい 令和6年12月号 P4 掲載

日高
クリニック

土佐市役所内にて日高クリニックをPR

日高クリニックでは、日高村外へ当院をPRするために、近隣の自治体広報誌や情報誌、イベント協賛などにて広報活動に努めておりますが、この度、「土佐市役所コミュニティビジョン」広告に協賛する運びとなりました。6月3日(月)より、土佐市役所庁舎内、1階待合ロビーに設置された大型モニター2面で、PRスライド15秒動画が放映されています(平日、1日50回以上放映)。動画では、日高クリニックの外観をバックにコンセプト「**地域のかかりつけ医として、患者さんのニーズに合った地域医療に貢献します。**」の紹介から始まり、松本和博院長とともに、診療科目や診療時間(土曜午後も通常診療していることもアピール)、問い合わせ先などが紹介された後、最後に細木病院グループとし



土佐市役所コミュニティビジョン設置イメージ

て、幅広くシームレスに対応できることを表せればと、グループ3機関の紹介をしています。

土佐市役所に行かれた際は、ぜひ、動画をご覧ください。そして、病院を検討される際には、高知市西部方面なら「日高クリニック」、市中央および東部方面なら「細木病院」「三愛病院」を思い出していただくきっかけになりましたら幸いです。

スライド動画イメージ
(日高クリニック 事務長 松田岳)

じんせい 令和6年6月号 P4 掲載

概要

1. 理念・基本方針・目標

理念

利用者、家族、地域住民に対して、人権を尊重し、在宅ケアの専門職としての実践能力と質の高い医療・看護・介護サービスを提供する。

方針

- 1 患者さまの人権を守り、その人らしさを尊重した援助をし、個人情報の遵守に努める。
- 2 地域住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める。
- 3 職員間で個人情報の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供する。
- 4 地域住民のニーズに応え、個別性を重視した質の高いケアを提供する。
- 5 事故に対して、職員全員にて分析して業務改善を行う。そして自己啓発に努める。

2. 沿革

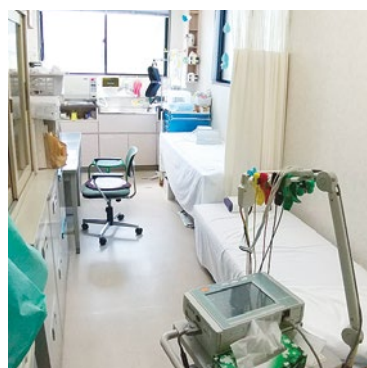
- 平成8年12月 「日高クリニック」開院
 平成9年4月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」開設
 平成12年4月 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」開設
 病後児保育「ワンパクひだか」開設
 グループホーム「あったかホームかも」開設
 平成16年2月 ヘルパーステーション「ひまわり」開設
 平成17年1月 グループホーム「あったかホームひだか」開設
 平成22年6月 通所介護「ひまわり」開設
 平成23年3月 グループホーム「あったかホームかも」下分へ移設
 平成23年6月 グループホーム「ひだかの里とんぼ」・「ひだかの里めだか」に名称変更
 平成23年8月 「ひだかの里 めだか・とんぼ」を統合し、1事業所2ユニットになる
 平成27年4月 「社会医療法人仁生会 日高クリニック」となる
 平成29年3月 認知症カフェ「あったかカフェ」開設
 令和3年3月 病後児保育「ワンパクひだか」休止
 令和4年2月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」、グループホーム「ひだかの里」など在宅部門が細木病院在宅部へ統合
 令和7年3月 日高村との協議により「地域医療継続支援交付金」の交付が決定

3. 附属施設

診療部門	日高クリニック
通所リハビリテーション	老人デイ・ケア「シルバーコスモス」
居宅介護支援事業所	日高ケアセンター
グループホーム	ひだかの里
共用型認知症対応型通所介護	通所介護「ひまわり」(ひだかの里内に併設)
病後児保育	ワンパクひだか
認知症カフェ	あったかカフェ



検査室



処置室

4. 各施設について

1) 日高クリニック

①敷地面積、建物面積

敷地面積：777㎡ 建物面積：372㎡

②施設の内容（各階の目的、機能別）

2 F	通所リハビリテーション老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、厨房、浴室、病後児保育室「ワンパクひだか」
1 F	診療室、処置室、検査室、エコー室、X線撮影室、理学療法室、受付、事務室、待合室

③標榜科目 小児科、内科、整形外科

④許可病床数 無床

2) その他の附属設備について

		敷地面積、建物面積	施設の内容	施設基準
老人デイ・ケア 「シルバーコスモス」		敷地面積：777㎡ 建物面積：171.5㎡	【通所リハビリテーション】 デイルーム・厨房・トイレ 浴室・リハビリテーション室	1 単位 定員37名
日高ケアセンター		敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：20㎡	【居宅介護支援事業所】	介護ケアマネジメント 介護予防ケアマネジメント
ひだかの里 （2 ユニット）	めだか ※認知症カフェ 「あったかカフェ」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム】 1 階：9 室 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員 9 名
	とんぼ	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：229.06㎡	【グループホーム】 1 階：2 部屋 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室 2 階：7 部屋 洗面所・トイレ エレベーター	定員 9 名
	通所介護 「ひまわり」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム等活用型認知症対応型通所介護】 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員 1 ユニット当たりユニットの入居者と合わせて12名以下 営業日：月・火・水・金・土・日曜日 定休日：木曜日 サービス提供時間：午前 9 時から午後 4 時30分
ワンパクひだか （病後児保育）		隔離室 5.28㎡ 観察室・安静室 10.5㎡ 保育室 28.5㎡		1 力所 定員 2 名 休止中

※「通所介護ひまわり」は「めだか」の建物を使って認知症デイサービスを行っています。

※「認知症カフェ」は「めだか」の建物を使って「あったかカフェ」を行っています。



デイケアリハビリの様子



日高ケアセンター面談室

部署責任者一覧 2025年3月31日現在

診療部	
院 長	松 本 和 博
看護部	
看護師長	小 島 すみ江
在宅部	
シルバーコスモス主任・理学療法士	森 下 将 多
日高ケアセンター管理者・主任看護師	下 村 恵 美
ひだかの里管理者	森 下 小百合
通所介護ひまわり管理者	
事務部	
事務長	松 田 岳

医師一覧 2025年3月31日現在

小児科・内科	松本和博
整形外科	北岡和雄

職員数一覧 2025年3月31日現在

医師	2	介護福祉士	16
看護師	5	ヘルパー2級	6
理学療法士	1	調理員	1
介護支援専門員	3	事務員	3
介護職員初任者	1	車両班	1
社会福祉士	1	計	40



日高ケアセンター外観



日高ケアセンター外観

看護部



外 来

1 概要

看護師長：小島 すみ江
構成職員：看護師長 1名
看護師 2名
合計人数 3名

2 2024（令和6）年度 目的・目標

1. 感染マニュアルに準じた感染予防対策に努める
2. 個性性を重視した安心・安全な質の高い医療・看護サービスの提供と働きやすい職場づくりに努める
3. 患者さんや家族の立場にたち、信頼していただける看護の提供に努める
4. 関係機関と連携を取りながら地域貢献に努める
5. 健全で安定した事業所運営に努める

3 活動内容・目標達成状況

1. 流行する感染性の疾患に対しては、マニュアルを基に共通した対策や予防が取れるように努めた。
2. 予防接種・乳児健診で来院される子どもさんには個室対応を行い、引き続きコロナ感染者に対しては車対応を行っている。また、毎朝行っている「おはようございます」を通じて、業務の共有や意見交換を行っている。



3. 0歳から高齢者まで、家人の付き添いがなければ症状の把握ができないことが多く、ゆったりとした態度でコミュニケーションを図っている。
4. 各種予防接種や健康診査・乳児健診など行い地域に貢献できたと考える。
5. 節電や消耗品の節約に心掛けている。

4 次年度の課題

引き続き、乳児から高齢者さまが日高クリニックを受診され、安心でき、良かったと言われる医療と看護の提供ができるようにしたい。また、地域に密着したクリニックとして活動していく。



グループホーム「ひだかの里 めだか」



グループホーム「ひだかの里 とんぼ」

2024(令和6)年度 看護師業務表

月	内科	小児科	整形外科	細木病院紹介	他医院紹介	EKG	X-P	エコー	B1	生化	検尿	注射	ワクチン	インフル予防接種	点滴	特定健診	一般健診	乳児健診
4	654	453	31	1	16	3	35	1	111	50	35	8	82	0	7	0	5	1
5	589	449	26	2	19	7	26	0	139	59	30	6	70	0	13	0	0	2
6	580	483	28	2	11	6	27	0	285	136	48	13	44	0	5	0	1	2
7	616	429	17	1	9	4	23	0	174	89	37	12	65	0	15	0	3	1
8	630	353	22	1	8	3	13	0	187	85	17	6	65	0	24	0	3	3
9	574	419	14	2	12	4	25	0	200	99	31	6	63	0	8	0	1	1
10	751	548	21	1	19	4	23	0	236	120	43	6	73	76	16	6	5	1
11	906	528	24	2	6	16	53	0	187	98	51	5	82	530	6	0	25	5
12	985	611	12	4	9	2	22	0	100	64	42	3	66	201	5	1	3	2
1	752	439	11	2	6	4	19	0	102	50	28	1	46	30	6	3	3	4
2	592	448	21	8	13	3	28	0	144	80	31	5	45	0	4	4	3	0
3	690	479	25	4	14	5	35	0	203	103	65	4	81	0	8	14	6	1
合計	8,319	5,639	252	30	142	61	329	1	2,068	1,033	458	75	782	837	117	28	58	23

その他 日々、マイコプラズマ抗原、ストレプト、アデノ、RS、インフルエンザ、ヒトメタニューモウィルス検査など実施している。

2024(令和6)年度 予防接種

月	インフルエンザ	四種混合	五種混合	二種混合	麻疹 風しん	ヒブ	小児肺炎球菌	日本脳炎	BCG	B型肝炎	水痘	おたふく	ロタ	子宮頸がん	肺炎球菌	帯状疱疹	新型コロナウイルス
4	0	8	1	9	10	7	7	15	2	4	7	4	3	2	0	3	0
5	0	5	1	2	8	4	5	13	3	6	8	6	1	4	2	2	0
6	0	1	3	1	4	3	3	14	3	3	3	4	0	2	2	4	0
7	0	4	3	2	5	1	4	13	1	8	4	9	4	3	4	2	0
8	0	5	7	4	5	3	8	7	1	7	6	6	5	2	2	4	0
9	0	2	7	1	6	2	8	10	1	6	3	3	4	6	1	5	0
10	76	2	6	2	10	2	7	6	2	4	4	5	2	5	1	2	83
11	530	5	6	2	9	4	8	10	3	7	4	4	3	4	2	3	62
12	201	3	6	1	4	5	10	8	3	8	7	7	3	1	2	1	121
1	30	2	7	2	5	0	7	3	3	4	5	2	4	1	0	1	50
2	0	3	3	1	3	3	6	11	2	5	2	1	2	3	0	0	5
3	0	0	4	9	4	0	4	24	0	8	4	6	2	15	1	1	0
合計	837	40	54	36	73	34	77	134	24	70	57	57	33	48	17	28	321

(文責：看護師長 小島 すみ江)

細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

事務部



総務・医事

1 概要

事務長：松田 岳

構成職員：事務 1 名
医療事務 2 名
合計人数 3 名

2 活動内容・目標に対する達成状況

- ・ 外来総患者数14,210人、1日平均58.5人の患者が来院。医事課職員2名体制にて受付対応および診療報酬請求を実施
- ・ 日高村独自の予防接種などへの助成実施についての日程や手順などの調整および打合わせ実施
- ・ 行政機関および厚生局などへ、各種指定医療機関や特掲診察料などの各種申請・届け出を実施
- ・ 各補助金事業の申請（新型コロナウイルス関連、物価高騰対策など）
- ・ 日高村外への広報活動として、佐川町広報誌への広告掲載および土佐市役所庁舎内モニターに映像広告掲載を実施
- ・ 日高クリニックホームページの定期更新
- ・ 外来無料送迎バスの運行（2024年度延べ利用者241名※毎週月金運行）
- ・ 各施設における修繕などに関する業者発注および進捗状況の確認や現場立ち会い
- ・ 消防訓練・災害訓練の実施や、施設ごとの消防設備の維持管理を実施

3 今後の課題

- ・ 外来患者数や診療収益の維持に向けた取り組み
- ・ 高騰が続く材料費や水道光熱費などの経費を抑えるための取り組み
- ・ 各施設の老朽化による設備更新・修繕への迅速な対応
- ・ 日高村地域医療継続支援交付金の計画的かつ効果的



な運用法

4 まとめ

2024年度の外来患者数は前年度より若干であるが増加したが、新型コロナウイルス感染症関連の特例措置の終了や診療報酬改定の影響により診療単価が減少したため、診療収益は好調であった前年度の実績に届くことはできませんでした。しかし、健康診断や予防接種などの診療外収益、そのなかでも特に10月から新しく開始された新型コロナワクチン定期接種による増収があったことで、併せた合計収益は前年度実績に大きく近づくことができたのが評価できる点と考えています。2025年度はコロナ禍以前まで大きく回復した外来患者数をいかに維持および増患していくのがクリニック運営の重要なポイントと考え、それにむけて努めていきたい。また、日高村から2025年度より3年間にわたり「地域医療継続支援交付金」というかたちでクリニック運営を支援していただくことが決まり、それによりクリニックの運営基盤は大きく安定するが、支援交付金を頼りにせず安定した収益を確保できるクリニック運営を目指す所存である。

（文責：事務長 松田 岳）



日高ケアセンター

1 概要

管理者：下村 恵美

構成職員：主任介護支援専門員 1名
介護支援専門員 2名
(1名グループホーム兼務)
合計人数 3名

2 活動内容・目標に対する達成状況

①安全で質の高い看護・介護サービスの提供と働きやすい職場づくり

接遇マナーに留意しご利用者・職員間でも思いやりのある対応に心掛けた。

住民の方の集まり、地域包括支援センター主催認知症カフェに参加して2名マネジメントの依頼があった。

②健全で安定した事業所の運営をする

給付管理に関しては、特定事業所加算Aの算定系継続。新規に関しては地域包括や医療連携室、住民から直接の依頼もあるようになり利用者数は若干増加している。大規模災害発生を想定した日高村の総合防災訓練に参加した。利用者と一緒に防災意識を高めている。

③安心して生活できる地域づくりに向けた関わりをする

地域ネットワーク会議に参加し、独居高齢者につい



て情報交換を行い、民生委員や地域見守り隊ボランティアとの交流連携を図った。訪問時には地域の方から声を掛けていただけるようになった。

3 今後の課題

独居、認知症高齢者、複雑化した家族への関わり、経済的な問題など、ご利用者・家族一人ひとりのニーズに応じたマネジメントを行うため健康福祉課、福祉事務所や精神科病院の方との連携も行っていく必要がある。

地域のネットワークを広げ、他機関や地域住民との関係性、信頼される事業所を目指す。

(文責：管理者 下村 恵美)



老人デイ・ケア シルバーコスモス

1 概要

主任理学療法士 森下 将多

構成職員：看護師 2名
理学療法士 1名
介護福祉士 1名
2級ヘルパー 2名
介護職員初任者 1名
厨房 1名
車両班 1名
合計人数 9名

2 活動内容・目標達成状況

1. 安全で信頼される質の高い看護・介護サービスの提供と働きやすい職場づくり。

・安心・安全なサービスを提供するため、利用者の状態に応じて、ケアの方法や健康観



察、運動、レクリエーションをできるだけ、根拠を持って対応するように心掛けた。

- ・ 接遇面においては、常に注意をして意識して対応することができた。
 - ・ ミーティングは定期的には月に1回、それ以外にも随時実施し、情報共有や業務改善を図ってきた。
2. 健全で安定した事業所の運営をする。
- ・ 平均利用者数は18.2人／日で前年度を上回ったが、目標値の18.5人／日には至らなかった。
 - ・ 災害訓練においては、事業所が主催して地域の関係機関と合同で取り組むことができた。
 - ・ 介護報酬改定に向けての情報収集や変更事項の対応を行うことができた。
3. 安心して生活できる地域づくりに向けた関わりをする。
- ・ 地域での研修会や防災訓練には参加して連携を行った。

3 課題

1. 接遇面を常に意識し、サービス提供内容を修正し

(文責：主任理学療法士 森下 将多)



グループホーム ひだかの里 めだか・とんぼ

1 概要

施設長	小島 すみ江
管理者	森下 小百合
構成職員	介護支援専門員 1名
	計画作成担当者 1名
	社会福祉士 1名
	介護福祉士 17名
	介護従事者 4名
	合計人数 24名

2 活動内容・目標に対する達成状況

・ 活動内容

コロナ感染症に注意し、日高村内のアジサイやコスモスなどの季節の花を見学した。また、毎年恒例の小村神社大祭への参加や、利用者さまの希望で日下駅100年を記念し改築した駅の見学をするなど、楽しみながら在宅生活の継続を心掛けた。毎日毛糸玉の作業をユニットごとにし、「干支辰」「森の仲間」の作品を、日高村展示会に今年も出品した。そして、村展見学時は地域の園児や小中学生、日高養護学校および地域の方々の作品に刺激を受けた。

また、今年は地域貢献であり、防災について地域で共に考える機会の提供として、体験型防災訓練「防災の集い」を実施した。起震車、防災グッズ「枕元の防災備品」の販売、アルファ米おにぎり・芋煮汁の非常食の炊き出し、段ボールベッドなどの防災用品の体験などをしていただいた。非常に大盛況で、地域住民・事業所・民生委員・自治会・家族・職員など

ていく必要がある。

2. 利用者数増加に向けて関係各所との連携を強化して調整を行っていく必要がある。
3. 施設の老朽化に伴い、適宜物品の購入や変更を行わなければならない。

4 まとめ

アンケート結果から接遇面での改善は図れているが、今後も継続して意識していく必要がある。働きやすい職場づくりとして、職員の有給取得率は高く、残務も少なく業務できている。実績に関しては、要支援の方や半日利用の方も多く、一人当たりの単価は下がっている。利用者数に関して、目標値を下回っているが、前年度より向上もあり、職員全員で意識して上回れるように取り組んでいこうと考えている。今後もより地域の方から選んでいただけるデイケアになれるように改善をしていきたい。



ひだかの里 めだか



ひだかの里 とんぼ

の約100名の参加があり、小さなお子さまから年配の方までの参加があり、世代間交流の場にもなった。

・ 目標に対する達成状況

- ①安全で信頼される質の高い介護サービスを提供する

A C Pは利用者一人ひとりにリビングウィルシートによる聞き取りを行い、それを運営推進会議で家族に伝えることにより皆で共通理解することができた。接遇については毎月職員定例会にて振り返りを行い、気づいたことを実践に活かしている。

②事業所の安定した運営をする

在宅部のB C P委員会活動に参加することにより災害時や感染拡大時の対応を学び、いざというときの実践力を鍛えている。今後も継続することで持続可能な事業所を目指していく。また、地域で選ばれる施設になるべく、個々の職員が認知症の専門性を高めるよう研修に力を入れている。

③地域づくりに貢献する。

防災の集いでは、地域の方と防災について一緒に考える良い機会となり、地域貢献ができたと感じられた。

③今後の課題

災害時には利用者・家族・地域の方々・職員が協力し対応ができるために、訓練を繰り返すことと、地域の協力体制を構築するための関係性を目指していく。また、災害や感染拡大時にも事業を継続していくための、計画・研修・訓練の実施を母体病院と共同し順次していく。

④まとめ

利用者の安心した暮らしを、常に念頭においた支援を継続する。事業継続計画を順次実施していき、災害および感染拡大時に備えていく。地域密着型の事業所として、地域での役割を果たしていく。認知症の専門力を高め実践に活かすためにも、研修などの機会を増やしさまざまな事例に対して根拠に基づいた支援を職員全体で行っていく。

(文責：管理者 森下 小百合)



通所介護 ひまわり

①概要

管 理 者：森下 小百合

構成職員：担当者 1名

(ひだかの里めだか職員兼務)

利用定員：3名

開 所 日：月、火、水、金、土、日

②活動内容・目標に対する達成状況

・活動内容

グループホーム共用型ならではの特性を活かし、認知症専門の職員の柔軟な対応で、安心した利用を提供している。また、デイサービスの利用者はグループホームへの入所希望者がほとんどであり、デイサービスを利用して場所や人慣れをしたのちに、グループホームへ入所することにより住み替わりによる心的影響がほとんどないことがメリットである。

・目標

認知症に特化した独自のデイサービスを目指す。認知症があり、一般のデイサービスを利用ができな

い方へ、少人数の職員が利用者個々に対しチームで適切な対応をすることで、利用者の混乱を防ぎ、おちついて利用することができるよう努める。また、自宅での家族介助による入浴を拒否する利用者も多く、当事業所で入浴することにより利用者本人および家族のサポートができるよう努めたい。

③今後の課題

感染症や災害時にデイサービスが運営できるよう、B C Pを充実する。

④まとめ

認知症の方が住み慣れた日高村での生活を継続できるよう今後も支援をしていく。日高村の認知症対応の拠点として、地域の方々に認知症の相談は「あそこへ行こう」と思ってもらえるよう尽力する。

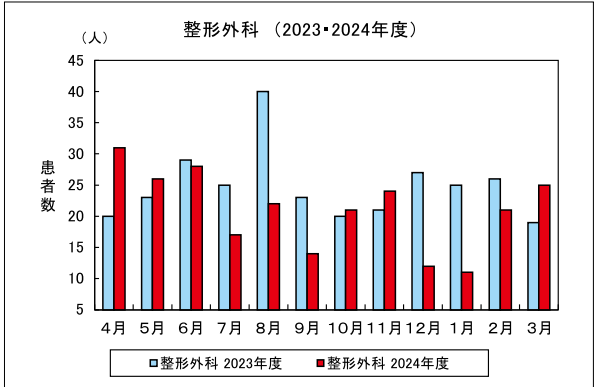
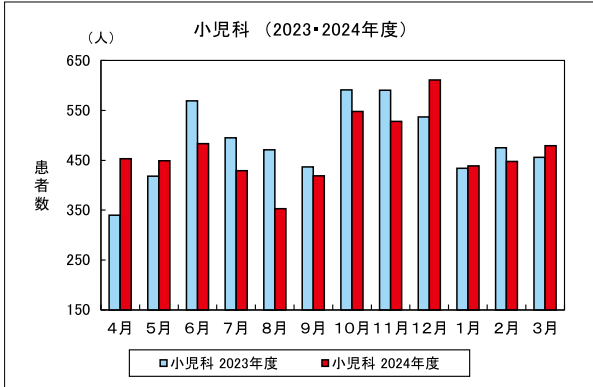
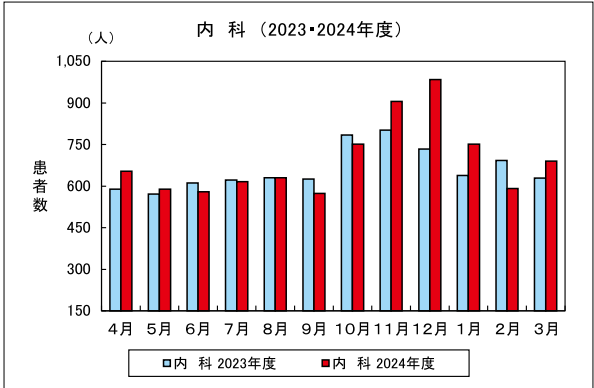
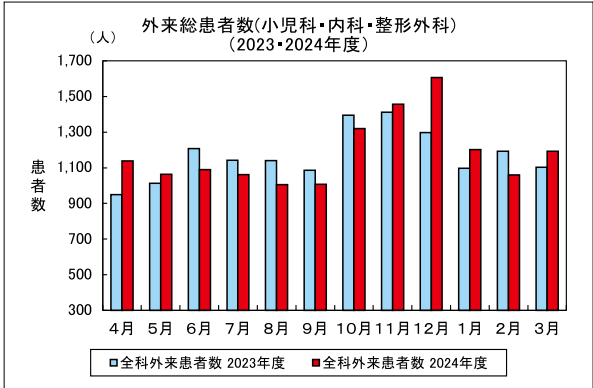
(文責：管理者 森下 小百合)

日高クリニック

■ 外来 業務実績

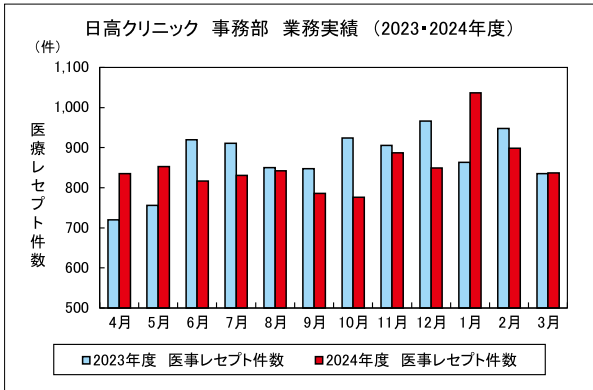
病棟形態	2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
外 来	小児科（人） （1日平均）	453 (21.6)	449 (23.6)	483 (23.0)	429 (20.4)	353 (16.1)	419 (22.1)	548 (26.1)	528 (26.4)	611 (29.1)	439 (21.9)	448 (24.9)	479 (22.8)	469.9 (23.2)
	内科（人） （1日平均）	654 (31.1)	589 (31.0)	580 (27.6)	616 (29.3)	630 (28.6)	574 (30.2)	751 (35.8)	906 (45.3)	985 (46.9)	752 (37.6)	592 (32.9)	690 (32.9)	693.3 (34.1)
	整形外科（人） （1日平均）	31 (15.5)	26 (13.0)	28 (14.0)	17 (8.5)	22 (11.0)	14 (7.0)	21 (10.5)	24 (12.0)	12 (6.0)	11 (5.5)	21 (10.5)	25 (12.5)	20.0 (10.5)
	公費予防接種（人） （全種*新型コロナ*インフル含まず）	42	37	31	26	37	32	39	41	23	20	32	61	35.1
	全科外来患者数（人） （1日平均）	1,138 (54.2)	1,064 (56.0)	1,091 (51.9)	1,062 (50.5)	1,005 (45.7)	1,007 (53.0)	1,320 (62.8)	1,458 (72.9)	1,608 (76.6)	1,202 (60.1)	1,061 (58.9)	1,194 (56.8)	1,184.2 (58.3)

※整形外科の診察日は2回／月(午前のみ)のため、診察日数に合わせた1日平均。他項目の1日平均は営業日数より算出。



■ 事務部 業務実績

施設形態	2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
医事課	医事レセプト件数(件)	835	853	817	831	842	786	776	887	849	1037	899	837	854.1



■ 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」 業務実績

施設形態	2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
居宅介護支援事業所	介護給付利用者数(人)	48	48	48	46	46	47	51	52	53	51	51	54	49.6
	予防給付利用者数(人)	19	19	19	19	20	19	19	19	19	19	19	15	18.8
	合計	67	67	67	65	66	66	70	71	72	70	70	69	68.3

■ 通所リハビリテーション 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」 業務実績

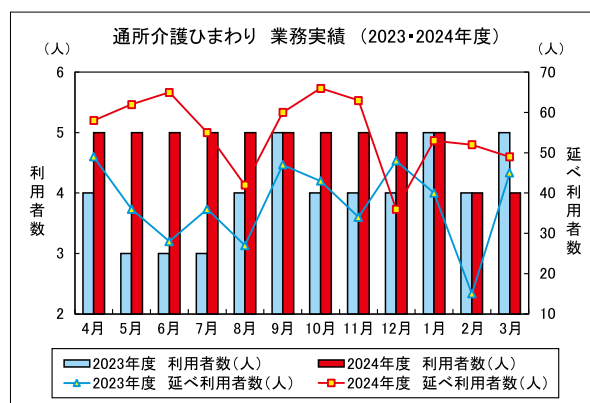
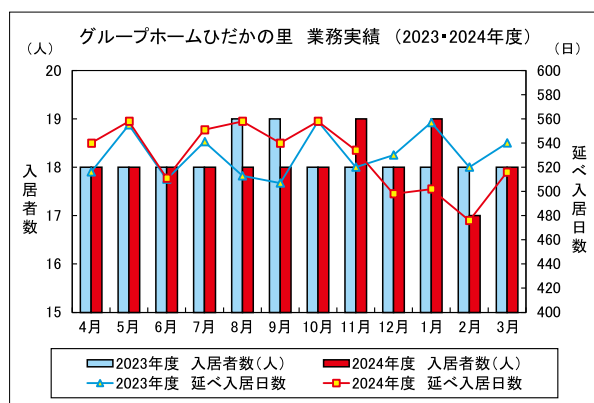
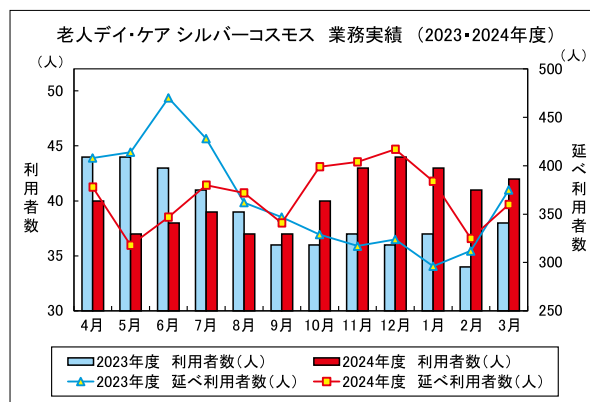
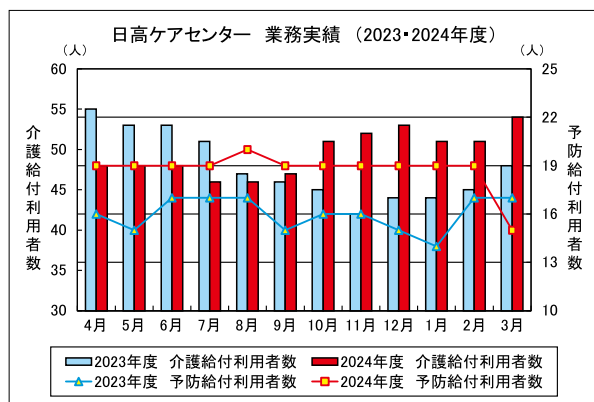
施設形態	2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所リハビリテーション	利用者数(人)	40	37	38	39	37	37	40	43	44	43	41	42	40.1
	延べ利用者数(人)	378	318	347	380	372	341	399	404	417	384	325	360	368.8

■ グループホーム「ひだかの里」 業務実績

施設形態	2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
グループホーム(2ユニット)	入居者数(人)	18	18	18	18	18	18	18	19	18	19	17	18	18.1
	延べ入居日数(日)	540	558	511	551	558	540	558	534	498	502	476	516	528.5

■ 通所介護「ひまわり」 業務実績

施設形態	2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所介護	利用者数(人)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4.8
	延べ利用者数(人)	58	62	65	55	42	60	66	63	36	53	52	49	55.1



細木病院

依 頼 元 名	延べ人数
在 宅 部（日高ケアセンター）	
高知県社会福祉協議会	1
合 計	1

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会